

中性化促進 試験装置

MIT-639-3-03/05型

槽内位置による試験結果の
バラつきがない!
安全・コスト性にも配慮!

庫内の温度・湿度・CO₂濃度を一定に保ち、コンクリート供試体の中性化促進を行う試験装置です。
気流の偏りのない独自の「左右対流構造」で、試験槽内のどの場所でも安定した温湿度・CO₂濃度を得ることができます。
また、静電容量式湿度センサの採用で、測定誤差やウィック管理の手間をなくし、制御精度を高めています。他にもCO₂の余分な取込みを防ぐ加湿器の試験槽外設置や、安全自動ロック扉の装備など、コストや安全性にも配慮した構造です。

- 独自の左右対流構造!
- 静電容量式湿度センサを採用!
- 安全自動ロック扉を装備!



MIT-639-3-03型 小型



MIT-639-3-05型 標準型



MIT-639-3-40型 多機能型 中性化促進試験装置



MIT-689-3-40型 コンクリート複合劣化促進試験装置



MARUI & CO., LTD.

中性化促進試験装置

MIT-639-3-03/05型

概要

庫内の温度・湿度・CO₂濃度を一定に保ち、コンクリート供試体の中性化促進を行う装置です。気流の偏りのない独自の「左右対流構造」と静電容量式湿度センサの採用で、試験槽内のどの場所でも安定した試験環境を保ちます。また余分なCO₂ガス消費を抑える加湿機の槽外設置や、安全自動ロック扉の装備など、コストや安全性にも配慮した設計となっています。

仕様

準拠規格	JIS A 1153
温度制御範囲	+ 20 °C ~ + 60 °C ± 1°C
湿度制御範囲	30 % RH ~ 90 %RH ± 5 % RH (温湿度制御範囲による)
CO ₂ 濃度制御範囲	0 ~ 20 %
棚板耐荷重 / 枚数	MIT-639-3-03型: 100 kg / 段 × 4枚 / MIT-639-3-05型: 100 kg / 段 × 6枚
収納可能供試体量	MIT-639-3-03型: 100×100×400 mm供試体 16本 MIT-639-3-05型: 100×100×400 mm供試体 60本
加湿器	槽外設置とし、CO ₂ の吸収のない構造とする
湿度センサー	静電容量式電気センサー
温湿度対流	左右方向に対流型
ドア	二重特殊パッキンとし、CO ₂ が漏れない構造 / 安全自動ロック扉 (キー付)
安全装置	ヒーター / 加湿器 / 過昇温防止サーモスイッチ / ファン / 冷凍機用過負荷防止リレー
外寸法 (突起部含まず)	MIT-639-3-03型: W 1050 × D 890 × H 1620 mm MIT-639-3-05型: W 1450 × D 950 × H 1700 mm
内寸法	MIT-639-3-03型: W 530 × D 540 × H 740 mm MIT-639-3-05型: W 700 × D 850 × H 1220 mm
電源	MIT-639-3-03型: 三相 200 V 15 A / MIT-639-3-05型: 三相 200 V 20 A

中性化促進試験装置 機種展開

MIT-639-3-40型
多機能型 中性化促進試験装置

低温・恒温恒湿運転



中性化促進試験以外に、低温試験・恒温恒湿試験・散水試験等、幅広い試験が行えます。

MIT-689-3-40型
コンクリート複合劣化促進試験装置

各種条件でサイクル試験



中性化促進試験、塩水(散水)試験・恒温恒湿試験・凍結融解(気中凍結)試験等のサイクル試験が行えます。

HP <https://www.marui-group.co.jp>

本社・工場 〒574-0064 大阪府大東市御領1丁目9-17
TEL:(072)869-3201 FAX:(072)869-3205

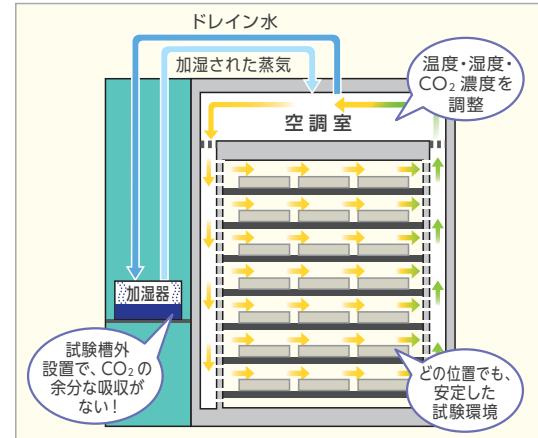
大阪営業所 〒574-0016 大阪府大東市南津の辺町2-39
海外部 TEL:(072)842-2010 FAX:(072)842-2013

東京営業所 〒130-0002 東京都墨田区業平3丁目8-4
TEL:(03)5819-8844 FAX:(03)5819-6260

九州営業所 〒812-0878 福岡市博多区竹丘町2-1-20 灰田ビル102号
TEL:(092)501-1200 FAX:(092)501-1277

特長

□ 左右対流構造で、安定した試験環境を実現



空調室で調整した空気を試験槽内左右一定方向に対流させますので、槽内のどの位置でも安定した温湿度・CO₂濃度を得ることができます。また、余分なCO₂の取込みを防ぐ加湿器の試験槽外設置や、ドレイン水の加湿器への再循環など、省コストにも配慮した構造です。

□ 静電容量式湿度センサで、湿度管理精度も抜群

従来の湿度管理	マリイの湿度管理
乾湿球式 	静電容量式

ガーゼ(ウィック)の取り扱い、通風、水質、温度変動等で誤差を生じる可能性あり。

水蒸気の吸着量から静電容量の変化を測定して湿度に変換して測定。低湿度の電気容量の変化を捉え、測定することも可能。

測定誤差やウィック管理の手間をなくし、試験槽内を常に安定した条件に保ちます。

□ CO₂漏れ対策も万全

ドア部はCO₂が漏れない構造です。
また、標準仕様で「安全自動ロック扉」としており、試験中に不意に装置扉を開ける事故を防止します。

□ 槽内はオールステンレス製で腐食トラブルがない

当校正室は、国際MRA対応JCSS認定事業所です。
JCSS 0128は、当校正室の認定番号です。



代理店

* カタログに記載された内容は性能向上などのため、予告なく変更することがあります。
最新情報はホームページをご確認下さい▶

